



浦島伝説

もう一つの「熱中症」

一週間後の未来(金曜日)は「1学期終業式」。しかし、来週は、月曜日が祝日、木曜日が期末懇談会のため、普段の学校生活は残すところ、あと4日になりました。最近猛暑のため、学校生活もややダレ気味の感がありますが、それでもこの約70日間は、これまでとは違う“全力疾走”でした。1学期有終の美を飾るためにも、暑さに負けず、心にもしっかり水分補給をしながら、「学校生活熱中症」を演じてください。

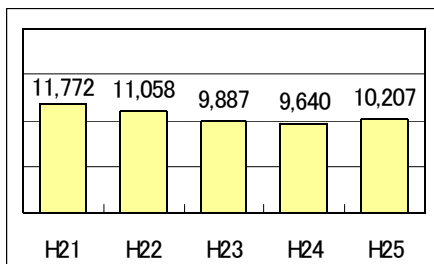
ターゲット2 7月versionは、「授業遅刻」と「給食運搬」です。「授業遅刻」では、前半7日間の結果を見ると、30点以上(35点満点)の学級は、1-2、2-1、2-3、3-1、3-2、3-3、3-4です。3年生は全クラスが33点以上と、レベルの高い争いを繰り広げています。

その一方で、「給食運搬」は、全クラス12時25分運搬完了という高いターゲットを掲げていますが、すべてのクラスがそろってクリアしたのは、まだ1日もありません。ちなみに、先日の給食の放送で“1学期ベスト3”が発表され、1位：3-1(52日)、2位：2-1(51日)、3位：3-4(50日)でした(カッコ内の数字は、53日間のうちクリアした日数を示す)。あと3日、せめて1日でも達成してほしいものです。

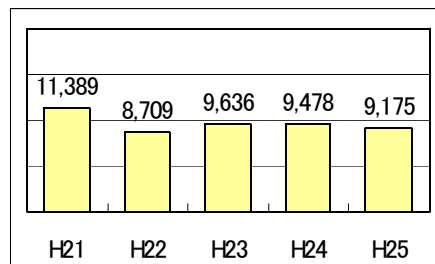
窓ガラス・鍵の破損 「割れ窓理論」という言葉があります。窓ガラスを割れたままにしておくと、その建物は十分に管理されていないと思われ、ごみが捨てられ、やがて地域の環境が悪化し、凶悪な犯罪が多発するようになる、という犯罪理論です。かつて、ニューヨークのジュリアーニ市長がこの理論を応用し、地下鉄の落書きなどを徹底的に取り締まった結果、殺人・強盗などの犯罪が大幅に減少し、治安回復に劇的な成果をあげたとされています。これを学校に置き換えると、「落ち着いた学校は、窓ガラスの破損が少ない」と言えます。昨年1学期は7枚でしたが、今年は2枚(6/18、7/2)に減っています。また、教室の鍵の破損も、昨年度全体で30件を超えていましたが、今年は今のところ3件(4/26、7/1、7/5)です。

電気使用量 東日本大震災以来、“私たちにできること”として、節電を心がけています。平成22年度に体育館の屋根に太陽光発電が設置されたため、前年度に比べて減少していますが、昨年度から教室でエアコンを使用し始めたため、夏場と冬場は大幅に増加することが予想されます。

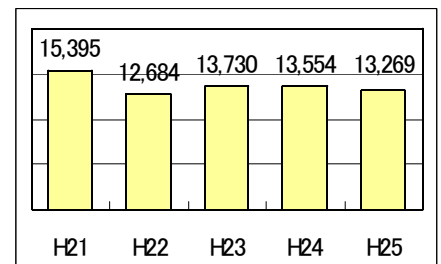
しかし、今年は前年に比べて、4月は5.9%増でしたが、5月3.2%減、6月2.1%減と、2か月連続して減少しています。教室や廊下、トイレのこまめな消灯を心がけてください。



【4月】



【5月】



【6月】

資源回収参加率 第1回資源回収(5/12~6/9)の参加率が出ました。部活動の大会などで参加できなかった人を除くと、85.0%(313名中、266名の参加)になりました。第2回は夏休み中にあります。

ガッター3兄弟 総体に向けて、毎日放課後にガッターマンからの呼びかけが放送されていました。ところが、ガッターマンに急用ができて、放送中止の危機が訪れました。このピンチを救ってくれたのが、2人の妹たち。火曜日はガッターレディ、水曜日はレディガッターが登場し、見事にその代役を果たしてくれました。

そして、総体まであと2日、今日はガッター3兄弟がそろいました。ありがとうガッター3兄弟、がんばれ詫中生!

